

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】令和 2 年 9 月 10 日 (2020.9.10)

【公開番号】特開 2019-128841 (P2019-128841A)  
 【公開日】令和 1 年 8 月 1 日 (2019.8.1)  
 【年通号数】公開・登録公報 2019-031  
 【出願番号】特願 2018-10770 (P2018-10770)  
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/06 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/06 3 0 6 Z

G 0 6 F 3/06 5 4 0

G 0 6 F 3/06 3 0 4 N

G 0 6 F 3/06 3 0 4 B

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 21 日 (2020.7.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の記憶装置のうち 1 以上の記憶装置に保存されていたデータを、他の記憶装置に保存されているデータによって復元するリビルド処理を実行する実行部と、

発光部を制御して、前記リビルド処理が実行中である場合に前記リビルド処理がすでに終了しているアドレスを取得し、前記記憶装置の全アドレス空間に対して前記リビルド処理がすでに終了しているアドレスが示すアドレス空間の占める割合に応じて前記発光部を異なる態様で発光させる制御部と、  
を備える R A I D 装置。

【請求項 2】

前記制御部は、前記割合に応じて、前記発光部の点滅周期を変化させる、  
請求項 1 に記載の R A I D 装置。

【請求項 3】

前記制御部は、前記割合に応じて、前記発光部の単位時間当たりの点滅回数を変化させる、  
請求項 1 に記載の R A I D 装置。

【請求項 4】

前記発光部は、前記記憶装置ごとに複数設置され、  
前記制御部は、前記記憶装置ごとの前記割合に応じて、複数の前記発光部のうち、点滅する前記発光部の数を変化させる、  
請求項 1 に記載の R A I D 装置。

【請求項 5】

複数の前記発光部は、前記記憶装置ごとにバースグラフ状または円グラフ状に配列される、  
請求項 4 に記載の R A I D 装置。

【請求項 6】

前記発光部の点滅の周期を、可視光通信のプロトコルに基づいて前記割合を示す周期に

変調する変調部、をさらに備える、  
請求項 1 に記載の R A I D 装置。

【請求項 7】

プロセッサから前記記憶装置に対する所定の時間内のアクセス回数であるアクセス頻度を算出する算出部、をさらに備え、

前記制御部は、さらに、前記アクセス頻度に応じて前記発光部を異なる態様で発光させる、

請求項 1 から 6 のいずれか 1 項に記載の R A I D 装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

実施形態の R A I D 装置は、実行部と、制御部とを備える。実行部は、複数の記憶装置のうち 1 以上の記憶装置に保存されていたデータを、他の記憶装置に保存されているデータによって復元するリビルド処理を実行する。制御部は、発光部を制御して、リビルド処理が実行中である場合にリビルド処理がすでに終了しているアドレスを取得し、記憶装置の全アドレス空間に対してリビルド処理がすでに終了しているアドレスが示すアドレス空間の占める割合に応じて発光部を異なる態様で発光させる。